

3. その他

(1)「学校教育分科会」について

分科会長 佐々木 茂

① 分科会活動について

第5期島根県竹島問題研究会に発足にともない、同研究会に分科会が設置され、6名の分科会委員で構成される「学校教育分科会」が設置された。 ※所属は設置当時

阿川 美和（出雲市立佐田中学校教頭）
井出 弘人（長崎大学教育学部准教授）
伊藤 尚史（島根県立出雲高等学校教頭）
伊藤由美子（島根県立飯南高等学校教諭）
植田 道（松江市立義務教育学校八束学園教頭）
佐々木 茂（島根大学教育学部嘱託講師）

なお、事務局として島根県教育庁から竹島問題担当の

大坂 慎也（指導主事、義務教育）
原 邦夫（指導主事、高等学校）

2名が加わり、県総務部から

山崎 靖（総務課竹島対策室室長）
安食 真義（総務課竹島対策室企画員）

が参画した。

同会は、令和3年(2021)12月7日(火)に竹島資料室研修室で、第1回分科会が開かれた。この会では、事務局から、

- ① 「竹島に関する学習」実施状況調査の最新結果
- ② 内閣府世論調査・県政世論調査による竹島問題への関心度

の二つの情報提供を受け、各学校における「竹島学習」の実施状況や「竹島学習」に対する指導者の意識等々について、意見交換・協議を重ね、井出委員から「韓国の状況、竹島学習のあり方について」の情報提供があり、韓国の状況や「竹島学習」のあり方などについて協議を行った。

しかしこれ以降、同分科会の活動の活発化と充実が期待されたが、諸般の事情によって開会にいたることがないまま、5期の島根県竹島問題研究会自体の任期が終了する令和7年(2025)3月末を迎えることとなった。この責任はひとえに分科会長の私にあり、それぞれの校務の上に研究会委員をもお務めいただいた分科会委員の諸氏に対しても、心からお詫び申し上げるしだいである。

